

“ふじのくに”士民協働事業レビュー結果

施策(中柱)	賑わいと潤いを生む都市空間の創造
--------	------------------

1 基本情報

実施日/班名	9月7日 第2班	時間	15:38~16:11
--------	----------	----	-------------

2 レビューの結果 今後の方向性

	事業名	重点化	縮小
結果	社会資本整備総合交付金事業費(街路)	18	0
	社会資本整備総合交付金事業費(区画)	6	2
	東部地域都市拠点総合整備事業推進費	4	11
	公園・緑化推進事業費	8	2

3 県民評価者の意見

(1)見直し・改善策

- ・(社会資本整備総合交付金事業費(街路)) 結局ハードであるが、イタチごっこで必要。ただし車のことが中心で他県の人に自慢できる静岡県の道路作り、自転車、ベビーカーに優しい道路に知恵を絞ってほしい。
- ・(東部地域都市拠点総合整備事業推進費) 会議室の稼働中の試算責任は持てるのだろうか。将来は、会議室は文化ホール化かショッピングセンター化で集客も。静岡空港の二の舞。
- ・事業計画書の大中小柱で資料を作っているが、小柱の具体的事業を無理に分類、仕分けしているのみ。県の公園も新しい構想で立案してほしい。夢の未来像を画けばよい。中柱まで与えて小柱を考えさせればよい。自動車メーカーも若手に夢の車を作らせている。
- ・非常な努力で作られた数値は、資料のための資料数値としか見えない。重要な数値、力を入れた数値がどこかを力説してほしい。
- ・(社会資本整備総合交付金事業費(街路)) 機能的に暮らしやすい市街地を形成する上で必要性も高く、重点的に実施されたい。(ムリ、ムダ、ムラをできる限り少なくされたい。)
- ・(東部地域都市拠点総合整備事業推進費) 誘客、継続性を含め期待できる要素がうかがえない。動き出しているからやむをえないが、被害は最小限とすべき。
- ・街路整備の推進については、長い時間と膨大な予算の中での事業なので、県全体に同じようなサービスを受けられるように努力し推進してほしい。
- ・東部地域都市拠点総合整備事業推進費については、すでに完成間近なのでこれからは県の運営は難しいと思うので、第3セクターに、又は売却、譲渡も考えなければならない。
- ・(社会資本整備総合交付金事業費(街路)) 交通の利便性を高めることでさまざまな効果が期待できる。また、車だけでなく、高齢者や子供に対しても考慮し、安心、安全性を高めてもらいたい。
- ・社会資本整備総合交付金事業費(街路)は、地域のコミュニケーションに役立つもので重点的に投資すべきである。東名高速や、国道1号線などのように、自動車用と人中心の道の区分をして。
- ・公園・緑化推進事業費は、他の街路・区画などに吸収してはどうか。
- ・事業を進めるためには法律の壁があり、東北地震で対応しているように、省庁間を渡る施策を進めてほしい。
- ・公園・緑化推進事業費は、関係の深い防災を含め見直しが必要。

- ・社会資本整備総合交付金事業費（街路）については Q.C.D.S.M を考慮すると更によくなるため大いに進めるべき。
- ・（社会資本整備総合交付金事業費（街路））社会の変化に対応する必要。防災・安心・安全・無電柱化など。
- ・（公園・緑化推進事業費）海岸近くの公園は利用が少ないが、避難タワーなど作れないか。
- ・区画整理事業も必要性は十分あるのですが、街路等一体となってやるべきではないか。
- ・県東部主要都市沼津の活性化、また、伊豆地区発展の礎となるべく施設として県が建設された「千本松フォーラム・プラザヴェルデ」は、今後大きな役割とともに施設の黒字化のための県民の努力が必要であります。頭を使った運営を願います。運営がうまくいかないからと棒投げは許されない。
- ・街路と道路事業は一体と考えます。将来の都市景観も、優れたデザインと機能を兼ね備えたもので推進してほしいと願うものです。
- ・それぞれの地域の特色を生かした街路、道路事業にしてほしいと熱望いたします。県職員の頑張りを期待いたします。
- ・現在推進中の計画は早く完成すべき。道路については右折レーンの設置、右折信号の設置（特に幹線道路）。
- ・防災は県民共通の課題であると思う。山間部、海辺の地域と違いがあるので行政はそれを含めた公園緑地化をしてほしい。管理費も防災として歳出できないだろうか。
- ・高齢社会で車は徐々に少なくなり、3輪、4輪セニアカ の増加による外出（移動）も増加すると考えられるので道路整備が必要。
- ・都市構想は時間的にも予算的（維持管理等）にもかかると思います。必要なことではあるので今のままで継続しても良いのではと思います。今後の見直し等明確にして進めていただけたらと思います。また、今後調査するとのことですが、残 50%何が不足しているのか、何があれば、何を直せば充足していると感じるのか、細かい調査をして県民の満足度をあげてほしいと思います。
- ・公園事業を継続するのであれば、予算を拡大しないと効果が望めないと思います。が、おそらく同事業を廃し、別のより効果的な事業に切り替えてゆくべきではないでしょうか。少なくとも「やり方」は変更が必要と思います。
- ・街路及び区画事業は未来につながるものであると思います。次世代の人々のため、安全性と利便性を加速すると大事な事業であると考えます。
- ・（街路）都市景観と渋滞緩和をしてほしい。
- ・（公園）緑のある街づくりをお願いします。
- ・用途地域の中で都市計画事業が未整備で、住環境が悪い地域がまだまだあります。区画整理事業は都市の整備を図る上で大きな効果があるので積極的に進めていただきたい。
- ・（東部地域都市拠点総合整備事業推進費）私の地域の伊豆から沼津まで約 60 分、静岡では 120 分位かかってしまう。もうすでにできているので、有効活用する。予算をなるべくかけずに PR。浜松、静岡に同様の施設がある中、沼津にすでにできたものを有効利用すべき。イベント・展示があっても静岡まで行こうと思わない。
- ・街路事業は、円滑な交通の確保、歩行者にとっても安心安全の道、また災害時にも役立つ。よって静岡県民にとって、一番メリットがあると思うから重点的に実施すべき。
- ・東部地域都市拠点総合整備事業は、最小限の予算の中で、最大限に活用すべき。県民が直接利用する機会は少ないと思うので縮小すべき。
- ・街路は国、市町と連携し進めてほしい。（メリットの捉え方について明確に）
- ・都市のリノベーションは出来上がる施設への誘客の推進（直接利益、地区メリットは見直して欲しい）緊急な動き。
- ・公園・・・必要性と現状把握のチェックの上で整備して欲しい。（全体的に趣旨と効果の関連が分かりにくい）

- ・区画は県の指導できる範囲、将来の都市計画との整合性を反映して欲しい。
- ・都市機能を十分に充実でき、既存の地域を住みよい町に、高齢社会で商店も閉鎖され、活性化を考えて欲しいです。
- ・安心安全に生活できる町、防災面でも地域で対応し、住民がお互いに助け合えるような町づくりをして欲しいです。
- ・(社会資本整備総合交付金事業費(街路))道路整備は必要であるが効果を考えて。枝道も含めての整備が最大である。
- ・社会資本整備総合交付金事業費(街路)は、精査は必要なことだけど、街路はもっと作って欲しい。
- ・東部地域都市拠点総合整備事業推進費はしっかり宣伝して、建物への集客を確実にすることが地域都市拠点の発展につながる。
- ・公園・緑化推進事業費は、もっと街の中公園をしっかりと整備して欲しい。防災公園としてもあっても良いのでは。
- ・津波、地震に強い街作りのため、あらたな事業を縦割りでお願いしたい。
- ・ますます高齢化が進む社会の中で、都市の中に集中しがちな税金をもっと地域に還元していくことが必要。静岡の地域性を大事にした町づくりをお願いしたい。
- ・社会資本整備総合交付金事業は、県民に直結するものであり、街路が整備されれば市町も明るくなり活性化にもつながると思いますので重点的に実施して欲しい。
- ・公園・緑化推進事業は、環境、景観、人にとって非常に大切であり、子供たちの安全な遊び場の提供という面においても是非重点的に実施して欲しい。
- ・(公園・緑化推進事業)あまりにも少ない補助金額で潤いを生む都市空間の創造、町づくりは進められない。
- ・区画整理の組合の同意率について法では2/3以上で認可できようになっているが県では市町に80%、90%がないと受け付けられないという圧力をかけ実際にはできないようになっている。成果が上がれば給料が上がるようなシステムになれば一生懸命にやるはず。
- ・第一種住居専用地域の中でも道路は1m80、下水も公園もないような地域がいっぱいある。民間の開発よりも区画整理のほうが面整備となるため効果がある。

(2)その他の意見

- ・(社会資本整備総合交付金事業費(区画))身近でないので意見が言いにくい。
- ・(公園・緑化推進事業費)市公園が身近で不満もあるので、県の公園は利用することもなく意見が出しにくい。
- ・区画は判断しにくかった。県に主体性もないし、廃止することもできないし、事務処理の問題でしょうか。
- ・社会情勢の変化に対応した適切な事業推進が必要である。
- ・公園も、県の公園は利用したことがない。7つの公園についてレビューしにくい。
- ・本日のレビュー事項、環境や安全に対する評価の記述が少なかったので表記していただきたい。
- ・事業レビューの項目はタテ割組織でまとめているため効果が限定されている。関連部署との連携を図ることで更に効果をあげることができる。
- ・(東部地域都市拠点総合整備事業推進費)ハコモノアレルギー。今までに見直し施設は存在している。使いやすい等の条件で競争に勝てるのか。
- ・統合計画の進捗が身近に感じられ、貴重な体験をさせていただきました。今迄の低次元の思い込みが、大方の処で払拭しました。今日一日おたおたしながら終わりになりましたが、やはり3~4回参加をしないとお役には立ちそうにありません。たとえ予算が少なくても、一流を目指して費用対効果が見定められますよう願います。ありがとうございました。

- ・(東部地域都市拠点総合整備事業推進費)目標設定をし、見積もってある数字も不確定なものであるから不安。東京圏に近く、交通の便がよければ人は動くので留まらないし、経済効果は薄い。
- ・東部地域都市拠点総合整備事業推進費は、運営が努力をする段階であり、県事業としては終息している。
- ・初めて参加させていただきました。県の事業を大変身近に感じることができました。事前に勉強しておく必要があると感じました。
- ・成果指標の指標はどんな風に把握しているのか。
- ・総合計画自体があいまい、かつ散漫なので当然施策もバラバラになっています。実にお役所らしい。
- ・全体に何をレビューするのかが不明確でした。県民を絡めるのであれば、陪審員制のような形態にしないと有効な議論にならないのではないのでしょうか。企図は良いと思いますが、実施方法には更なる工夫が必要です。
- ・充実した医療体制を図るため、優秀な医師を静岡県で育成していただきたい。浜医大のような大学病院を県の中東部に設置し、県民が信頼できる医師を育成していただきたい。
- ・(東部地域都市拠点総合整備事業推進費)税金のつぎ込みを繰り返し、将来は県のお荷物になる。県の持つグリーンピアにならないことを望む。早急に収支のバランスを改善することを希望する。
- ・社会資本整備総合交付金事業費(区画)は県主体にかかる意味が分からない。
- ・昨年と違って新たな試みで、最初は分り辛いと思いましたが、レビューを進めるにしたがって昨年よりはより真剣に中身を知ろう、考えようと思うようになり、自分にとっても大変意味のある一日になったと思いました。
- ・(東部地域都市拠点総合整備事業推進費)沼津の待望のイベント設備です。何とか成功を祈る。
- ・県民のために一生懸命やるんだという姿勢になってもらわないといくら言っても上の空になる。地域をよくしていくんだという気概を持って欲しい。
- ・レビューに参加させてもらって県政を身近に感じられた。これからも県政に興味をもっていきたい。
- ・昨年度の仕分けから参加している。去年は気楽な気持ちで来ても内容は理解できたと思っていたが今回は調書が厚くてびっくりした。県の説明は難しくてよくわからなかったが、委員にはわかりやすく説明してもらった。2年続けて参加して静岡県民で良かったと思った。
- ・いい体験になった。最初は何がなんだかわからなかったが、段々とどこを観点にしたらいいかわかってきた。
- ・大柱、中柱、小柱、事業の関連性から入らないと難しい。